

まちのわだい

あなたの周りで起きた出来事や楽しい話題、イベントなどの身近な情報をお待ちしています。

▷ 問い合わせ シティプロモーション係
(☎223・3571)



芦屋釜を世界に発信

11月7日 海外福岡県人会世界大会ふるさと巡りで茶の湯文化体験

海外福岡県人会世界大会の参加者が、ふるさと巡りの一環で芦屋釜の里を訪れました。重要文化財指定芦屋釜の見学や八女抹茶を飲む体験をととして、ルーツである福岡県の文化を堪能しました。



福岡県産の魅力をも堪能

11月15日・16日 八女茶×芦屋釜～600年の歴史と伝統～

芦屋釜の里では、福岡県と芦屋町の主催で、約600年の歴史を有する八女茶と芦屋釜のコラボイベントが開催されました。イベント当日は、八女抹茶の呈茶や九州産緑茶の飲み比べ、登録無形文化財手もみ製茶の実演などが行われ、多くの人で賑わいました。



永年にわたり町政の振興や発展に貢献

11月7日 令和7年度芦屋町功労表彰式

令和7年度芦屋町功労者表彰式が役場で行われました。表彰されたのは、芦屋町消防団員として貢献された中西晃平さん、今重幸裕さん、徳永純一さん、民生委員・児童委員の青野壽美子さん、倉住ケイ子さん、芦屋町茶道協会の野村明美さん、山本フミエさん、重岡成美さん、小林君枝さん、医師の細田秀一郎さんの10人です。



訓練をととして災害や避難を考えてみるのが大切です

11月22日 地震津波避難訓練

各自治区、小中学校、航空自衛隊芦屋基地、折尾警察署、消防団、社会福祉協議会、女性防火・防災クラブ、防災士、町議会、町職員が合同で地震津波避難訓練を行いました。シェイクアウト訓練や屋外避難訓練、避難所の設営などを行い、女性防火・防災クラブは炊き出し訓練を行いました。今回は遠賀郡消防本部による「煙体験」も行い、火災時の視界が利かない中での避難の大変さも体験しました。参加者は「煙で周りが全く見えない。どっちに行ったらよいかわからなくなる」と話していました。



晴天の海浜公園を駆け抜ける

11月23日 芦屋町マラソン大会

芦屋海浜公園で、芦屋町マラソン大会が行われ87人が参加しました。参加者はそれぞれ最大限の力を発揮し、各部門ごとの1位を目指して力走していました。町内の各小中学校のこどもたちが切磋琢磨して、競い合っていました。



釣ったニジマスをおいしくいただきます

11月23日 ファミリーフィッシング in アクアシア

レジャープールアクアシアで、3～15歳のこどもを対象としたファミリーフィッシングが行われました。参加者は、ニジマスが放たれたプールに釣り糸を垂らし、魚釣りを楽しんだあと、釣り上げたニジマスを会場内でさばいてもらい、塩焼きにして食べていました。参加者は「魚は怖いけど、釣れるとすごくうれしい。またやりたい」と話していました。

